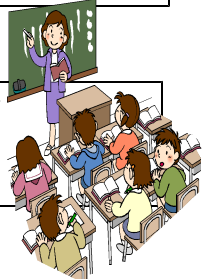


磐崎小学校だより

いわき市立磐崎小学校 文責：校長 圓谷 貴

授業参観、お待ちしております。(2/26)

今年最後の授業参観が行われます。そして6年生は中学校入学説明会が実施されます。是非お越しいただき、子どもたちの頑張る姿をご覧いただきたいと思っております。授業参観・学級懇談会、お待ちしております。



卒業・進級に向けて

あと一ヶ月足らずで、卒業・進級を迎えます。子どもたちの心の準備はできているでしょうか？
夢や希望を胸に、目標をもって次年度につなげて欲しいと思っております。
今年度も残りあとわずか、学習のまとめをしっかりととして、気持ちも新たに頑張りたいです。

メディアの学習

2月20日(水)、4年生は「福島テレビ朗読講座」、5年生では、「福島民報出前授業」が行われました。
どちらもメディアに関する学習として、それぞれの仕事の醍醐味やその歴史などを学習することができました。実際にアナウンサーの仕事や記者の仕事体験し、楽しく学習しました。

3月の主な行事予定

- 1日(金) 卒業生を送る会
- 4日(月) 委員会活動
- 5日(火) 式場作成
- 13日(水) 中学校卒業式
- 14日(木) 卒業式練習
- 15日(金) 大掃除
- 18日(月) 公立幼稚園修了式・会計監査
- 19日(火) 卒業式予行



- 20日(水) 修了式予行(大休憩)
- 21日(木) 春分の日
- 22日(金) 小学校卒業式・修了式
- 25日(月) 学年末休業日～31日
中学校オリエンテーション
- 26日(火) 教室移動
- 28日(木) 離任式



ワンポイントアドバイス⑱ ～自己肯定感を育てる～

「自己肯定感」とは自己価値に関する感覚であり、自分が自分についてどう考え、どう感じているかによって決まる感覚です。日本人は自己肯定感が低いとよく言われています。

そのままの自分を認め受け入れ、自分を尊重し、自己価値を感じて自らの全存在を肯定する「自己肯定感」の感覚は、何ができるか、何を持っているか、人と比べて優れているかどうかで自分を評価するのではなく、そのままの自分を認める感覚であり、「自分は大切な存在だ」「自分はかけがえのない存在」だと思える心の状態が土台となります。

この感覚が持てると、自分を尊重するように、他者や周りも尊重できます。すると他者からも尊重され、お互いに尊重し合える関係が作れます。

自分は尊重するが、相手や周りは、尊重しない、自分の価値は認めるが、相手の価値は認められない、どちらかという自分さえよければいいと身勝手な思考、行動をとりやすい傾向の人は「自己肯定感」が高いとは言えません。

又、「自己肯定感が高い」ことは、今の自分に妥協して成長を止めたり、傲慢になることではなく、どんな自分であっても、今の自分を受け入れることで、恐れや不安や自己否定からではない、安心感をベースにした真の意欲とともに、前に進む力を与えてくれるものです。

どんな自分も受け入れ、肯定することで、外側からの評価で揺らされることなく、自分軸で自分の価値を感じ、自己承認できる力のことを「自己肯定力」ともいいます。自己肯定力が高まると感情が安定し、物事を肯定的に捉え、何事にも意欲的になれる。「自己肯定力」は自己を信頼できる自信の源となります。

「自己肯定感」は、高い・低いと表現されますが、自己肯定感が高いから良い・低いから悪いということではありません。この感覚は人の優劣を決めるものではありませんが、この感覚が高いか・低いかで人の人生に与える影響は大きくなるといわれています。

是非、子どもたちに身に付けさせたい感覚です。(日本セルフエスティームHPより)